

令和4年9月29日部長会議 会議録（要旨）

- ◇日 時 令和4年9月29日（木） 午前8時35分から午前10時30分まで
- ◇場 所 市役所第一庁舎5階 庁議室
- ◇出席者 市長、西澤副市長、松山副市長、教育長、上下水道事業管理者、総務部長、企画政策部長、財政部長、地域・市民生活部長、保健福祉部長、保健所長、こども未来部長、環境部長、商工観光部長、新産業創造推進局長、文化スポーツ振興部長、農林部長、建設部長、都市整備部長、会計局長、教育次長（行政及び教育）、上下水道局長、消防局長、議会事務局長、危機管理防災監、及び関係課職員

◇会議内容

<市長あいさつ>

- ・9月定例会が無事閉会した。
- ・皆様のご協力に感謝申し上げます。
- ・本会議、委員会で出された意見については、今後十分に検討して事業に反映していただくようお願いする。
- ・議決の補正予算は、困窮している市民、事業者の皆様を支援するための経費が計上されている。速やかに進めていただきたい。
- ・本日の案件では、令和5年度の予算編成方針と財政推計について説明いただき、新年度の予算編成が本格化する。
- ・今後、市債の発行により借金が増え、貯金が減るという構図になっていく。
- ・ぜひ、新規拡大事業のみならず、既存の事業についても十分な精査をお願いする。
- ・特に令和5年度の予算は、私が1からつくり上げる最初の予算となる。ぜひチャレンジしていただき、市民の皆様に変化の兆しを感じられるような予算編成をお願いする。
- ・来月2日に長野市総合防災訓練が実施される。これは平成28年度以来の開催ということになる。

1 協議

（1）指定管理者候補団体の決定等について（総務部）

標記事項について、総務部長から説明した。（資料1参照）

○質疑

〔市長〕9月議会で、議員から、指定管理についての意見、質疑があり、地元事業者が仕事を取れるような、地元にお金が落ちるような取組をぜひ考えていただきたい。

〔総務部長〕ご指摘の通りで、指定管理者制度が10年以上経ち産業化してきており、本来の趣旨と少しずれているところもある。指定管理者選定委員会の中でも意見をいただいております、十分検討する。

○今後の方向性

原案を了承

（2）長野市地域公共交通計画（案）に対する市民意見募集（パブリックコメント）の結果及び計画案について（企画政策部）

標記事項について、企画政策部長から説明した。（資料2参照）

○質疑なし

○今後の方向性

計画を決定する。

（３）「長野市パートナーシップ宣誓制度実施要綱」（案）の制定について（地域・市民生活部）

標記事項について、地域・市民生活部長から説明した。（資料３参照）

○質疑

〔総務部長〕 宣誓制度利用により受けられる行政サービスに職員の結婚祝金の項目があるが、これは互助会事業であり、行政サービスとするのは適当ではないのではないか。

〔地域・市民生活部長〕 整理し、誤り等あれば修正する。

〔こども未来部長〕 ガイドブックの配布方法や設置場所の予定について教えてほしい。

〔地域・市民生活部長〕 ガイドブックは、制度が始まる前及び実際に制度が始まってから、本庁や支所または勤労者女性会館などの関係機関において配布したい。

〔こども未来部長〕 手続きについては、事前予約は、営業日の５日前までに人権・男女共同参画課へ申し込むのか。

〔地域・市民生活部長〕 その通り。事前予約制としているのは、手続きをカウンターではなく、プライバシーに配慮して行う必要があり会議室の予約等が必要になるため。

〔議会事務局〕 職員の結婚等の休暇等について、職員課等から通知が全庁にでるのか。

〔職員課〕 地域・市民生活部などの関係部局と連携を取りながら対応していく。

〔議会事務局〕 担当課だけであれば周知が難しい。行政サービスがこれだけ広がっていくということは、職員の理解も深める必要があり、間違った対応にならないよう職員への意識啓発をあわせてお願いしたい。

〔地域・市民生活部長〕 ここには、現時点のサービスを記載しており今後拡充してく予定がある。全体像はこちらで常に把握し、ホームページ等で周知をしていく必要があり、制度運用後も、部局と連携しながら進めていきたい。

〔保健所長〕 行政サービスがかなり幅広くとらえていただいたのはよかったが、当事者からすると、医療や介護サービスを受けるときに、家族の同意のもとということがパートナーシップでどうなるかも重要だと思う。資料では、特段そのような記載はないが、県立病院では、面会等ができるという記載がある。

今後、医療や介護サービスに加え、この制度を財産分与などの権利関係などの程度活用できるかというところについて、方向性があれば教えていただきたい。

〔地域・市民生活部長〕 医療機関等との連携については、長野県でも、来年春からサービスを予定しており、県と連携を取りながら進めていきたい。

権利関係については、今回は宣誓される方２人の関係性を証明することが主なものであり、権利関係まで踏み込んでいくのは難しく、今のところ本市としては新たな基準を設けることは考えていない。

〔保健所長〕 ガイドブックに記載があるかもしれないが、このパートナーシップでできることと現状で難しいことを示すとトラブルや誤解がなくなると思われるので検討いただきたい。

〔企画政策部長〕 本市の外郭団体である市民病院の面会、説明を入れる予定はあるか。

〔地域・市民生活部長〕 今、調整をしている。今回示したものは、現時点の内容であり、12月1日までに変わる可能性がある。

○今後の方向性

意見等踏まえて進めていただき、要綱案を決定とする。

（４）南長野運動公園フットボール場事業手法について（文化スポーツ振興部）

標記事項について、文化スポーツ振興部長から説明した。（資料４参照）

○質疑

〔財政部長〕 民間のノウハウを活用する余地が少ないのは理解できるが、PFIの数値について、財政支出の削減

効果が見込めないということだが、どのように確認したのか教えてほしい。また、財政削減以上に経費がかかることについて詳しく教えてほしい。

〔総務部長〕国が示したVFMを簡易に算定するシートをベースにしている。費用が出るか出ないかの一番の差は、市債で借り入れる金額と民間資金調達金利の差である。また、PFIを行う場合には、コンサルタントを入れる必要があり、コンサルタントの費用が高い。さらに、民間事業者は所得税等の税金について納めることもかなり不利になる。

そのため、PFIの効果がでてくるものは、施設の整備ではなく、運営費用が半分以上を占めるようなものと言われている。

国の場合であれば、空港のような大きなものや、東京の青山周辺で建物を再整備するようなことになるとPFIの効果が出てくる。

市の場合では、斎場だけであればPFIのVFMは低い、斎場に葬儀場をつけるとVFMが増えるというようなイメージとなる。

〔財政部長〕最近、様々な手法があり、どれを使うのかを研究・検討していくべきだと思うが、議論の積み重ねやノウハウを共有していくことが大事である。

〔西澤副市長〕作為的に誘導しているように捉えられてもいけないので、説明を書き加えるのがいい。

〔文化スポーツ振興部長〕プロジェクトチームがまとめたものであり、そこに追加させていただきたい。

〔都市整備部長〕この内容でいいと思うが、一部矛盾するように感じる部分がある。国の視点についての記載は削るのがいいのではないか。

〔文化スポーツ振興部長〕導入しないという視点で国の見解を入れたものだが、プロジェクトに諮った内容であるため検討し調整させていただきたい。

○今後の方向性

意見を踏まえて検討いただき、事業手法については決定する。

（５）長野市森林経営管理計画（案）に対する市民意見等の募集（パブリックコメント）の実施について（農林部）

標記事項について、農林部長から説明した。（資料５参照）

○質疑

〔こども未来部長〕本市の森林組合は、連携のどこに入るのか。

〔森林いのしか対策課〕本市の森林組合は、林業事業体に入る。

〔こども未来部長〕林業事業体は、森林組合のほかどんな事業体があるのか。

〔森林いのしか対策課〕林業事業体は、長野森林組合を含めて４つあり、他は（飯綱お山の発電所の）宮澤木材産業株式会社、大平林業建設、北信木材生産センター協同組合である。

〔企画政策部長〕計画案が添付されていない。政策説明会での議員への説明には計画案をつけていただくのがいい。

○今後の方向性

原案を了承

（６）マンション管理適正化推進計画について（建設部）

標記事項について、建設部長から説明した。（資料６参照）

○質疑

〔こども未来部長〕市が計画を策定するのはマンションの適正管理が一番の目的であり、マンションの管理組合が、個々に管理計画を策定し、それを市が認定することで物件の評価が高まり、住んでいる方々が資産として持ち続けるためにも有効なものである。そこで、まず、マンションの管理組合が計画を作成することが必要になっ

てくるわけだが、管理組合にどのように周知していく予定か。

〔建設部長〕アンケート調査を実施し、マンション管理の実態を調査したい。その中で、管理組合がしっかりしていないものに対しては自治体の権限が今回かなり強化されているため、適切な管理を行うよう監督指導をしていきたい。

そのためにも、まずは計画を策定することが大切と考えている。

〔上下水道事業管理者〕住宅審議会などの第三者の意見も聞きながら計画策定することで俯瞰的に見てくれるため、計画策定にあたり住宅審議会に諮ることも検討するのがいい。

〔建設部長〕住宅審議会に諮っていきたい。

○今後の方向性

原案を了承

2 その他

（１）職員のマイナンバーカード取得促進について（総務部）

標記事項について、総務部長から説明した。

○質疑なし

（２）長野市職員提案制度の見直しについて（総務部）

標記事項について、総務部長から説明した。（資料7参照）

○質疑なし

（３）都市ブランディングの概要とワークショップの開催について（企画政策部）

標記事項について、企画政策部長から説明した。（資料8参照）

○質疑なし

（４）令和5年度予算編成方針及び財政推計について（財政部）

標記事項について、財政部長から説明した。（資料9参照）

○質疑なし

（５）芋井支所・芋井公民館等 公共施設整備について（地域・市民生活部）

標記事項について、地域・市民生活部長から説明した。（資料10参照）

○質疑なし